

一期一絵・・・

SILKLAND

gallery news & communication

No.92

ギャラリー通信

June 2016

<http://www.silkland.co.jp>



《モンマルトル・ユトリロ階段》F15

緑の風と陽光、フランス便り
池田 靖史 展

2016年5月30日(月) — 6月12日(日) ※最終日は午後5時閉場
作家来場: 5/30(月), 6/2(木), 4(土), 9(木), 12(日) 午後1時から5時

ごあいさつ

メトロの入口、オペラ座近くのカプチーヌ通り、かつてユトリロも描いたモンマルトルのコタン小路の石段…
4回目の個展となるパリ在住の池田靖史が描く景色は、画家の日常そのものでありながら、見るものを歴史ある異国の土地へ優しく誘い込む。他、パリを離れロワール川支流などの心地よい風を感じつつ、まるで印象派の明るい光に包まれたかのような作品も含め、約30点をご紹介します。ぜひご高覧賜りますようお願い申し上げます。

2016年5月

シルクランド画廊



《サボニエールの季節》30×90cm



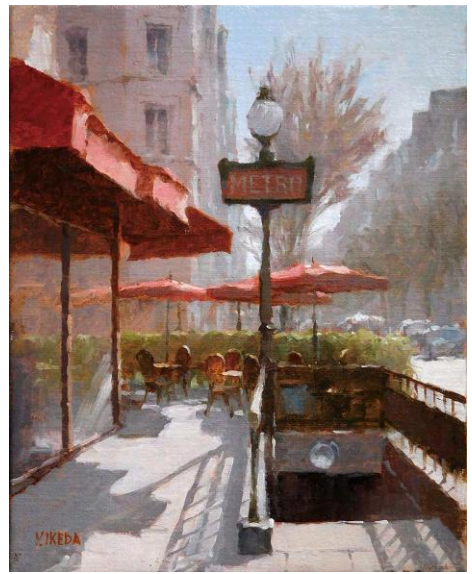
《カプチーヌ通り》F8



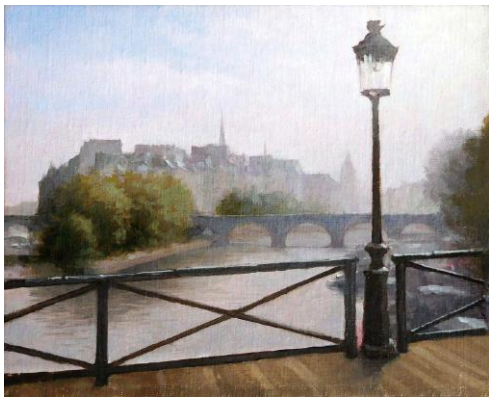
《コタン小路》M8



《パリエリック》F8



《メトロ》F3



《芸術橋上》F3



《緑道》F4



《アンパッセ》P8

Information
展覧会情報

※6/27 - 7/9 常設展



盧思「トルバドゥール」F6

6/13 - 26
盧思展

大自然に宿る生命力と母性を日本画で表現する画家、盧思のシルクランド画廊における初個展。花鳥画を中心に紹介します。



武田州左「GLOBE光521」F10

7/10 - 23
武田州左展

生命や宇宙の鼓動が聞こえてくるような、鮮やかで揺らぎ流れる動的なイメージ。日本画材特有の質感によって表現された作品の数々をご紹介します。



《マドレーヌ》M10



《トゥールーズ》40×20cm

Message

明治の画家佐伯祐三が好きで、佐伯の描いたパリを一度は見たい、との希望でフランスに行きました。二十歳代後半のことです。それが30年近い滞在になりました。こんなに長く住み続けることになるとは夢にも思っていませんでした。

振り返ってみると、その当時と今とで、パリは大きく変わったと思います。

市の中心の景観は丁寧に保存されていますが、特に外周部はいたるところで再開発が進んでおり、昔素描の為に通り慣れた街を何年ぶりかで訪ねてみると、元の街並みが丸ごと跡形もなく消えていたりもします。

昔は良かった、等と感傷に浸りたくはありませんけれども、失われた風景、懐かしい画題を、今の筆で描きなおしてみるのもまた良いかな、と思います。

2016年5月

池田 靖史



池田 靖史 Profile

1955年 東京生まれ /
1984～1985年 滞仏 / 1987年～滞仏 /
1988年～サロン・ドートンヌ展ル・サロン展初出品、
コンピエーニュ国際パステル画展招待出品 / 1989
年 ル・サロン展佳作 第40回ドービル国際美術展・
油彩風景画部門最優秀賞 / 1993年 ル・サロン展銀
賞 / 1997年 ソシエテ・ナショナル・デ・ボザール主
催バンセンヌ日仏展招待出品 / 1998年 第26回パ
ル・ドール国際美術展・風景画部門最優秀賞 /
現在 パリ在住

シルクランド画廊 開廊時間：11:00→19:30(土・日・祝日は18:30まで)

〒104-0061 東京都中央区銀座6-5-11 第15丸源ビル1階

Tel 03-5568-4356 Fax 03-5568-4357

http://www.silkland.co.jp e-mail gallery@silkland.co.jp

アクセス ■ 地下鉄丸の内線、銀座線、日比谷線「銀座駅」B7,B9,C2出口 徒歩2分 ■ JR「新橋駅」銀座出口 徒歩6分

